

山口県学童保育連絡協議会ニュース NO.23

発行:山口県学童補保育連絡協議会 〒742-0424 岩国市周東町差川803
 TEL 080(1903)0883 FAX 083(265)6718
 Eメール yamaguchikennrennkyou@ab.auone-net.jp

学童保育所に寄贈図書の特呈

学童保育連絡協議会では、毎年読売新聞社さんから児童書セットを寄贈していただき、抽選で各学童保育所に贈る活動をしています。

これまでは全国単位で贈呈式を行っていましたが、今年からは県単位で行うことになり、7月27日(木)に山口市の読売新聞山口総局での贈呈式に山口県連協から会長と事務局長が出席しました。今年は県内10カ所の学童保育所に児童書セット(43冊、5万円相当)が贈られます。目録を受け取った世良会長は「子どもたちの素晴らしい贈り物になります」と感謝していました。贈呈式の様子は翌日の読売新聞朝刊に掲載されました。



目録を受け取る世良会長(中央右)と瀧口事務局長(右)

2017年度学童保育実施状況調査がまとまりました

2017年5月1日現在での山口県内の学童保育実施状況調査をまとめました。調査資料については山口県連協に加盟している方に配付しています。また、12月の学童保育フォーラムの資料としても配付する予定です。

今年度の調査によると、学童保育所数(支援の単位)は412カ所となり、入所児童数は14,488人となっています。4年生以上の児童数が増加しており、現場では高学年の生活づくりを考えていく必要があります。

待機児童数は若干減少し478人となったものの、集団の規模では、子どもの人数が71人以上の学童保育所が昨年度に比べ11カ所増加し23カ所となっています。待機児童を出さないようにするため定員より多く受入れ「おおむね40人以下」としている集団の規模が守られていない状況があるようです。支援員の保育内容は子どもの人数に大きく左右されます。子どもの人数が20人程度の場合は「子どもと目線が合い気持ちを分かち合いながら保育することができる」、40人程度になると「立って保育することが多くなる」、40人を超えた人数になると「壁際に立ち、子どもの言動を監視するようになる」との報告もあります。支援員が豊かな保育実践をするためにも、適切な集団の規模を実現していくことが必要です。

山口県学童保育連絡協議会では、学童保育発展のため一緒に活動する方を求めています。支援員や保護者、学童保育関係者の皆さん、県連協への加盟をお願いします。

第15回山口県学童保育フォーラム

2017年12月10日(日)開催決定